

おおさか
さやまの



社 協



第 89 号

発行所

社会福祉法人

大阪狭山市社会福祉協議会

〒589-0021

大阪狭山市今熊1丁目85番地

TEL 072-367-1761

FAX 072-366-7407

E-mail sayama@bf.wakwak.com

URL www.osaka-sayama.or.jp/

目	おおさかさやまの社協……………	1	4
次	ボランティアだより……………	5	8
	さくら(裏表紙)……………	11	4



災害支援 ボランティア 講座を開催

日野ボランティア・ネットワーク(鳥取県)の山下弘彦氏を講師にお招きし、11月27日と12月4日の2日間で実施しました。

1日目の講座では、18人の参加者が災害支援ボランティアの心構えや基本となる視点を学びました。「災害とは何か」「ボランティアとは何か」について、グループワークを通じて意見交換し、それぞれの捉え方や価値観を共有しました。

講師の山下氏からは、被災地支援の経験から、具体的な事例を交えての講演をいただき、より深い学びとなりました。

2日目の講座では、総勢31人が参加のもと、午前中は事例検討、午後からは災害ボランティアセンターの体験とロールプレイを実施し、体験を通じた学びとなりました。

今回の講座では、災害支援ボランティアとしての心構えや視点を学び「被災者に寄り添うとは」正しい答えは無いが、活動の根幹となるところを、参加者全員で共有しました。災害ボランティア活動をする上で、最も重要で、最も難しいポイントを、みんなで一緒に考える講座となりました。



大阪狭山市社会福祉協議会では、平成28年4月に発生した地震で被害を受けた熊本県大津町の復興支援のため、軽トラックなど車輛の貸与を行いました。一日も早い復興を心からお祈りします。



【CSW（「コミュニティソーシャルワーカー」）の役割について】

「地域課題の発掘・整理、必要機関へのつながり」がCSWの役割だと思っています。地域で困っている人が何に困っているのかを把握して、困りごとを整理、一緒に課題解決をしてくれる専門機関につなぐことです。「身近な相談相手」として、誰でも、どんな悩みでもお聞きします。

☆【活動に対してお聞かせ下さい】

山本：ご相談の殆どは複雑で問題が絡み合っている場合が多いです。もつれたひもを1本ずつ解きほぐし、解決に向けた援助を行いながら、専門家の方につないでいます。

また「難病とつきあう交流会」を富田林保健所の協力のもと開催しています。難病の当事者や家族の交流の場になるよう取り組んでいます。

屋田：相談者自身が気づいていない新たな課題の発見に繋がるよう、相談者と一緒に考えながら援助することを心がけています。

また、脳卒中の当事者と家族が集まり、仲間づくりを行う「ほっこり仲間の会」を開催しています。一人で悩み引きこもる方の社会参加に繋がればと考えています。

村田：人によっては些細な事として捉えられ問題でも、問題解決に向け働きかけることで大きく変わります。

また「当事者の会」の意義は、当事者同士で悩みを共有することで、一人ひとりに変化が現れることだと思います。私たちにできることは、当事者の思いを伝える機会や同じ境

遇の仲間を増やすことのお手伝いだと思います。

☆【今後の目標・課題について】

山本：地域における見守り、課題の発見、つなぎ機能を強化したいと考えています。市民の皆さまにCSWを十分に知っていただけるよう、広報活動を進めていきたいです。

屋田：CSWを知らない人がたくさんいるので、広報を頑張りたいと思います。また、様々な相談に対応できるように自身のスキルアップを図りたいです。

村田：適切な支援を目指し、日々悩み、反省しながらスキルアップをしていきたいと思っています。また困っていても声を上げられない方々の声をどうやって拾い上げるかが課題ですね。



左から、
屋田（狭山中学校区）、
山本（南中学校区）、
村田（第三中学校区）

CSW（「コミュニティソーシャルワーカー」とは地域において、支援を必要とする人々の生活圏や人間関係等環境面を重視した援助を行うとともに、地域を基盤とする支援活動を発見して支援を必要とする人に結びつけたり、新たなサービスを開発したり、公的制度との関係を調整したりすることをめざしています。

赤い羽根共同募金にご協力ありがとうございました 平成29年1月16日現在

平成28年度の共同募金運動は、一般募金：3,314,047円、歳末募金：1,892,180円が寄せられました。市民の皆さまをはじめ市内の各事業所・学校・関係団体等から温かいご協力をいただきました。

平成28年度 歳末たすけあい募金 配分一覧

(単位：円)

団体名	事業名	配分額
大阪狭山市 母子寡婦福祉会	歳末見舞品の配布	28,500
大阪狭山市 原爆被爆者の会	新春交流会	6,000
特定非営利活動法人 あんずの会	クリスマス会及び新年会	10,000
クラフトハウス	クリスマス会	10,000
手話サークルさやま	さやま一団体合同クリスマス会	3,000
大阪狭山市 老人クラブ連合会	新春 演芸大会	15,000
大阪狭山市民生委員 児童委員協議会	新春友愛訪問活動事業 (一人暮らし高齢者訪問事業)	55,000
大阪狭山市地区福祉 委員連絡会	お笑い鑑賞会	35,000
特定非営利活動法人 たんぼの丘	クリスマスライブ	10,000
合計		146,800

共同募金の使われ方

昨年度、市民の皆さまからお寄せいただいた共同募金(一般募金)は、次の各種事業の費用の一部に活用しています。

区 分	事業内容
老人福祉活動費	ひとり暮らし老人会食会 (月2回・さつき荘で実施)
障がい者(児)福祉活動費	福祉団体活動助成
児童・青少年福祉活動費	福祉協力校活動助成 (市内小・中・高等学校 11校)
福祉育成・援助活動費	子育てほっとさろん「さつき」 地域福祉・地区福祉委員会活動 はばたきフェスタ 社協だよりの発行(年3回) ボランティア活動助成 民児協だより「さくら」の発行(年2回)



地域ふれあい通信

東地区福祉委員会

『地域清掃』



11月28日(月)に、市立北小
学校(以下、北小)の4年生・5
年生と地区福祉委員会の協働事業
として『地域清掃』を行いました。
今年は、4年生(88名)・5年
生(66名)・PTA(12名)・福祉
委員(19名)・教員等を合わせた
総勢194名が参加しました。

清掃は、北小校区内(主に東地
区区域)を、通学路や公園のある
範囲を中心に6つに班分けし、小
学生・PTA・福祉委員の混合グ
ループで活動しました。

今年は落ち葉が多く、45袋のゴ
ミ袋で112袋を回収することが
出来ました。

この事業の目的は、清掃を通し
て北小と地区福祉委員会の交流か
ら顔の見える地域づくりの機会を
得ることができること、自分た
ちの暮らしている地域に愛着を持
つ心が育むことです。東地区では、
これからも住民同士の繋がりを大
切にする活動を実施していきたい
です。

障がいをお持ちの方々が、住み慣れた地域で安心して暮らしていくために

障がいをお持ちの方々が、地域において自立した日常生活や社会生活を送るために、大阪狭山市では、地域における障がい福祉の関係者による協議の場として「大阪狭山市地域自立支援協議会」を設置し、大阪狭山市基幹相談支援センターが事務局を担っています。

大阪狭山市地域自立支援協議会では

困難事例や地域の現状課題等の情報共有と情報発信

地域の関係機関によるネットワークの構築

困難事例への対応のあり方に対する協議・調整

地域の社会資源の開発・改善

構成員の資質向上

等を行うために

全体会 定例会
相談支援部会
地域移行推進部会
就労支援部会
地域移行部会
障がい児通所部会
就労ワーキング

を設け定期的に活動しています



昨年の11月18日(金)には、相談支援部会主催で「基礎研修 発達障がいの理解」をテーマに、発達障がい児(者)に関わる関係機関を対象にした研修を開催しました。相談支援部会では、この研修を踏まえて関係者の抱える課題を整理し、社会資源の開発・改善について議論を行っています。

大阪狭山市基幹相談支援センターは、障がいをお持ちの方やその保護者・介護者等からのご相談(無料)にも応じています。

大阪狭山市基幹相談支援センター TEL 072-365-1144 FAX 072-368-9933
相談時間 月～金曜日(祝日・年末年始を除く) 9時～17時30分



福祉センターだより

～福祉団体のご紹介～

福祉センターでは、6つの福祉団体の事務局を担っています。今回は創立50年を迎える「老人クラブ連合会」をご紹介します。

大阪狭山市老人クラブ連合会(愛称:SC大阪狭山)は、昭和41年に発足以来「健康・友愛・奉仕」を基本理念とし、高齢者福祉の向上を目指し活動を続け、本年度50年目の節目の年を迎えることができました。

現在46単位クラブがあり、会員数は2,600名余りと大所帯です。

健康づくり・生きがいづくり・地域づくりの3つをテーマに年3回の演芸大会をはじめ、各種大会(囲碁将棋、グラウンドゴルフ、ゲートボール、吹矢、ボウリングなど)や教養講座、講習会、会員一泊研修会など様々な行事を実施しています。

老人クラブに加入して、楽しくいきいきと活動してみませんか?

加入についての相談は事務局までお気軽にお問い合わせ下さい。



『創立50周年記念式典』のお知らせ



と き 2月17日(金) 午後2時開式

と ころ SAYAKAホール 大ホール

老人クラブ会員の皆さまのご参加をお待ちしております。

老人クラブ連合会についてのお問い合わせは、事務局 ☎366-2022まで

市内の9地区福祉委員会が合同で企画された
お笑い鑑賞会「上方特選演芸会」が開催されます。

と き 平成29年3月5日(日)

と ころ SAYAKAホール「大ホール」

出 演 者 平和勝次、ゼンジー北京、
桂小春団治、菊地まどか ほか

対 象 市内在住の60歳以上の方

チケット代金 1人 1,500円



笑いは健康のもと
「お笑い鑑賞会」

主催・問い合わせ 大阪狭山市社会福祉協議会内
大阪狭山市地区福祉委員会事務局
☎367-1761

チケットのお求め方法については、2月号市広報の折込チラシをご覧ください。

大阪狭山市社会福祉協議会
FacebookページへGO!!

大阪狭山市社会福祉協議会の各種事業や市内9地区福祉委員会の活動を随時紹介しています。是非、ご覧下さい(°o°)

	歳 入	(単位: 円)
会費収入	6,655,500	2.21%
寄附金収入	573,028	0.19%
経常経費補助金収入	59,188,613	19.63%
受託金収入	35,877,277	11.90%
事業収入	3,304,905	1.10%
介護保険事業収入	82,653,183	27.41%
老人福祉事業収入	38,225,468	12.68%
障害福祉サービス等事業収入	58,298,251	19.34%
受取利息配当金収入	455,205	0.15%
その他の収入	180,491	0.06%
施設整備等収入	1,270,000	0.42%
その他の活動収入	397,340	0.13%
前期末支払資金残高	14,418,514	4.78%
	301,497,775	100.00%

前号(第88号)に掲載した決算報告ですが、科目に誤りがありました。お詫び申し上げます。科目に誤りがありました。お詫び申し上げます。

お詫びと訂正

平成28年8月上旬から11月下旬までに預託をいただきました方のご芳名は左記のとおりです。(敬称略・預託順)

あたたかい善意をありがとうございました

(個人)

【寄付はぜひ社協へ】

社協では、善意の寄付や香典返しなどの代わりの寄付、バザーやイベント等の収益の一部などを地域福祉向上のため、様々な形で地域に還元しております。

例えば
・地域の行事でお使い頂ける、貸し出し用備品の購入
・イカ焼き機・ポップコーン機・綿菓子機等保有
・社協で行われる事業への助成

※なお寄付金は、税控除の対象となっております。
お礼状につきましては、社会福祉協議会でご用意させていただきます。

※お問い合わせ ☎072-367-1761

介護サービスの事なら
何でもお気軽にご相談下さい

社会福祉法人 博光福祉会

地域密着型介護老人福祉施設
寿里苑花舞の郷



Julien
花舞の郷

大阪狭山市東池尻4-1336-1
☎072-367-4187



さなえ
ホームヘルプサービス

さなえホームヘルプサービス

訪問介護事業所

072-360-3838

さなえケアプランセンター

居宅介護支援事業所

072-360-3737

普段の生活で何かお困りの事ありませんか?
経験豊富な介護ヘルパーが丁寧に対応させていただきます。
訪問介護やケアプラン作成等、お気軽にご相談下さい。

登録ヘルパー随時募集中

社会福祉法人 享佑会

大阪狭山市大野西742-11 (法人本部)

ケアハウス フレスコ

☎072-367-5551

特別養護老人ホーム ファヴォーレ

☎072-367-2111

平成30年春 地域密着型特養開設予定



職員募集中

お気軽にお問い合わせ下さい

☎072-367-2111

編集後記

編集に関わって感じ、思ったことはたくさんあります。体の不自由な人、病氣と闘っている人、悩みをかかえてつらい人、それぞれ大変なことですが、でも、それをなんとか乗り越えようとする力があることも知りました。

そして、そんな人たちに優しく、さと思ひやりで支援し、信頼を与えながら福祉を目指す若者たちにも目を見張るものがあります。

梅が咲きはじまりました。新しい年の始まりです。さあ、今年はどうなるのでしょうか。

私はみんなの力をもらいながら「やったね」と思える年にしたいものです。

H記

さつき荘相談室までどうぞ

心配ごと相談	毎週 月曜日	午後1時～4時
身体障がい者相談	第2金曜日	午後1時～4時
知的障がい者(児)相談	第3土曜日	午後1時～4時
ひとり親家庭相談	第1・3土曜日	午前10時～正午

● 祝日などで相談日に変更になる場合があります。
● 電話での相談・問い合わせは ☎072-367-1761

高齢に関する相談は… 地域包括支援センターへ ☎072-368-9922	障がいに関する相談は… 基幹相談支援センターへ ☎072-365-1144
--	---